会福祉協議会 障がい者福祉ご担当者 各位

> 公益財団法人 ヤマト福祉財団 理 事 長 有 富 慶 二 (公印省略)

平成27年度ヤマト福祉財団 障がい者福祉助成金募集開始のお知らせと ご紹介のお願い

拝啓 晩秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当財団の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当財団では平成27年度の「障がい者給料増額支援助成金」ならび に「障がい者福祉助成金」の募集を別添募集要項の通り11月1日(土)か ら開始いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですがご管轄下の障がい者団体・ 施設・事業所等へのご紹介をお願い致します。

助成金の申請をご希望する団体・施設・事業所には当財団より直接募集要項をお送り致しますので下記までFAX等にてご請求するようご案内をお願い致します。また、当財団のホームページからも「福祉助成金募集要項」を取得することができますので、併せてご案内の程宜しくお願い致します。

敬具

記

申請書の請求先

(公財) ヤマト福祉財団 福祉助成金事務局

および間合せ先

〒104-0061

東京都中央区銀座2-12-18ヤマト銀座ビル7F

TEL. 03-3248-0691

FAX. 03-3542-5165

ホームページ

http://www.yamato-fukushi.jp

平成27年度 福祉助成金募集要項

応募期間

平成26年11月1日から平成27年1月10日まで (但し当日消印有効)

ヤマト福祉財団は、障がいのある方々の収入が増えれば豊かで幸せな人生の夢が実現すると信じ、福祉施設が「経済的自立力」を兼ね備えることが、障がい者の望む「夢の福祉」であると考えています。

そこでヤマト福祉財団は、福祉施設の方々へのお手伝いとして、「経済的自立力」向上のため新規事業の立上げや生産性向上に必要な設備や機器の購入を支援する助成金事業を行っています。

本年度は応募期間を変更して「障がい者給料増額支援助成金」ならびに「障がい者福祉助成金」の募集を開始します。

応募される施設・団体は、募集要項をご精読のうえ、希望の助成金申請書に記入し、期限までに提出してください。

公益財団法人ヤマト福祉財団



I. 障がい者給料増額支援助成金

1. ジャンプアップ助成金

すでに障がい者の給料増額に一定の実績がある施設・事業所に対し、更に多くの給料を支払うための事業資金のうち、不足する自己資金の一部として定額500万円を助成します。

(1) 募集内容・・・・・・・・・・・

- ① 助成金 定額500万円
- ② 助成件数 最大15件程度
- ③ 助成対象
 - ○障がい者の給料増額のモデルケースに成り得る、より本格的なしくみを取り入れた事業
 - ○総事業費500万円以上の事業を対象にします
 - ○現在ある備品等の代替費用は対象になりません

- ① 平均工賃一人当り既に<u>月額2万円以上</u>支給していること ※年間給料総支給額÷ (施設定員×12ヶ月) で試算した月額平均2万円 以上支給していれば可
- ② 平成25年4月から1年間の給料支給実績が無い事業所・施設は対象になりません
- ③ 平成28年3月までに整備を完了し、助成金を受給すること
- ④ 助成対象となる事業所・施設
 - ○就労継続支援A型事業所・就労継続支援B型事業所・福祉工場 地域活動支援センター・生活介護事業所

※地元の信用金庫等から融資を受ける事業を優先的に助成します

2. ステップアップ助成金

ステップアップ助成金は、障がい者の給料増額に努力し、全国平均以上の給料支給実績がある施設・事業所に対し、更に多くの給料を支払うための事業の開始、設備の導入などに支援します。

(1) 募集内容・・・・・

- ① 助成金 上限200万円
- ② 助成件数 最大30件
- ③ 助成対象
 - ○障がい者の給料増額に効果的な事業、設備に限ります
 - ○現在ある備品等の代替費用は対象になりません

(2) 応募要件・・・・・・

- ① 厚生労働省発表の平成24年度全国平均工賃額14,190円以上を支給していること ※年間給料総支給額÷(施設定員×12ヶ月)で試算して全国平均14,190円以上支給していれ ば可
- ② 平成25年4月から1年間の給料支給実績が無い事業所・施設は対象になりません
- ③ 平成28年3月までに整備を完了し、助成金を受給すること
- ④ 助成対象となる事業所・施設
 - ○就労継続支援A型事業所・就労継続支援B型事業所・福祉工場 地域活動支援センター・生活介護事業所

Ⅱ. 障がい者福祉助成金

下記の助成対象事業に該当する助成金を「障がい者福祉助成金」とします。対象となる事業を 1つ選択して応募してください。

(1) 募集内容・・・・・・・

- ① 助成金 上限100万円
- ② 助成件数 最大10件
- ③ 助成対象
 - ○会議・講演会・研修・出版・啓発・調査・研究・スポーツ・文化事業・活動に対する助成

(2) 応募要件・・・・

① 平成28年2月15日までに完了する事業に限ります

Ⅲ. 応募方法

1. 提出書類

- (1) 障がい者給料増額支援助成金を申請する施設・事業所
 - ① 「1. ジャンプアップ助成金申請書」
 - ② 「2. ステップアップ助成金申請書」 いずれかの申請書を使用し、必要事項を記入のうえ資料を添えて提出してください

(2) 障がい者福祉助成金を申請する団体・事業所

- ① 「3. 障がい者福祉助成金申請書」を使用し必要事項を記入のうえ資料を添えて提出してください
 - ○対象となる事業・活動はいずれか1つを選択してください

2. 添付資料

(1) 障がい者給料増額支援助成金

- ① 企画書 (書式自由 具体的な売上・給料増額計画をA4用紙3枚程度にまとめたもの)
- ② 平成25年度の収入・給料支給実績、平成26年度、平成27年度、平成28年度の収入・給料支給計画

(別紙 障がい者給料増額支援助成金 添付資料No.1・No.2を使用)

- ③ 平成25年度工賃実績報告書のコピー(利用者の給料支給実績を都道府県へ提出している事業所)
- ④ 平成25年度の給料総支給額と定員数がわかる書類のコピー(利用者の給料支給実績を都道 府県へ提出していない事業所)
- ⑤ 平成25年度収支決算書コピー (就労支援会計と福祉会計の収支が記載されたもの)
- ⑥ 見積書・パンフレットなど価格のわかる資料

(2) 障がい者福祉助成金

① 企画書・スケジュール・費用積算表(書式自由、A4用紙に限ります)

IV. 応募期間

平成26年11月1日(土)~平成27年1月10日(土)(当日消印有効)

V. 選考結果の通知

財団の選考委員会で選考し、その結果を平成26年3月下旬に文書にて通知します。 (ホームページに掲載)

VI. 提出・問合せ先等

提出先・・

郵便番号 104-0061

住 所 東京都中央区銀座2-12-18ヤマト銀座ビル7階

公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局あて

問合せ先・

TEL 03-3248-0691

FAX 03-3542-5165

公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局

当財団のホームページからも応募様式(申請書PDF、添付資料No.1・No.2エクセル)をダウンロードできます。

1.ジャンプアップ助成金/2.ステップアップ助成金申請書(共通記入例)

申請	背する団体・	事業所概	要(必要	大手切で 9	((10)(() 事)					-		
押	運営母体	ふりがな	しゃかい	ふくしほうじ	えんやまとふくしかい		役職・ふ	りがな	りじちょう	う たなた	かいちろう	
	法人名)	NF	0法/	人ヤマ	福祉会	代表者名		理事	長日	∄中 -	一郎	印
· ·	———— 申請する	ふりがな	やまと、	ふくしさぎょ	うしょ	責任者名	役職・ふ	りがな	しせつち	ょうや	まとたろう	
団体	本・事業所	,	ヤマト	福祉作	業所	貝 	施	設長	大利	和太」	郎	印
	'	郵便番号	号 104	- 0061	ふりがな	とうきょうとちゅう	おうくぎんざ	2-12-	18			
申請	持先所在地	東	京	都道 府県	中央区	銀座2-1	2-18	ヤマ	マト銀座	ドビル	7階	Î
電	話番号		03-	-3248-06	591		役職名・	ふりがな	ぎょうむ	かちょう	すずきし	ごろう
	FAX		03-	-3542-51	.65	連絡担当者名	業	発 調 』	長 銷	 	一郎	印
メー	-ルアドレス		an@yam	atofukush	nizaidan.or.jp		*	477 D/V 2	<u> </u>	12 -		114
開	 	昭和 平成		18年	4月	総職員数	常勤職員	7 4	名 ,	非常勤職	員	2 名
※事業	業形態と	①継続	A型	8名	②継続B型 3	30名 ③福	祉工場	名	④生活	介護支援	曼 名	
	用者数	⑤地域	活動支援	名	⑥その他 ()	名	合計人	数	38名
利用	用者種別 ①		持神 ③ 身	} 体 ④混	合 ⑤その他	福祉サービス等 の収入	100,0	00千円	事業によ 収入総額		32,0	00 千円
	事業形態		a	年間給料約	総支給額	⑤施設定員数	ⓒ年間延	べ人数	ⓑ× 12	@1人当り	額平均給料	(a)÷(
						0.0 4		360名			1 F COOK	
A型事	継続B型 所の活動内容 事業所とB型 ンがけを行っ	事業所で		5,616,0	00円 行っています。A st	型事業所の利用			業の主コ		35,600円	
A型事 アイロ	所の活動内容 事業所とB型 ンがけを行っ	事業所で		グ事業を		型事業所の利用	用者はクリー		「業の主」			
A型事 アイロ B型事	所の活動内容 事業所とB型 シンがけを行っ 事業所の利用	事業所で	物のたた	グ事業を	行っています。Ast 前助と部品組み立	型事業所の利用	用者はクリー		「業の主」			
A型事 アイロ B型事 事業記	所の活動内容 事業所とB型 いンがけを行っ 事業所の利用 計画名	事業所でかています。	量物のたたニング事業	グ事業をなみ等の補	行っています。As 前助と部品組み立 計画	型事業所の利用	用者はクリー		5業の主コ			
A型事 アイロ B型事 事業記 助成金	所の活動内容 事業所とB型 シがけを行っ 事業所の利用 計画名	事業所で っています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー	星物のたた ニング事業 ーニング乾	グ事業をごみ等の補意収入拡大	行っています。As 前助と部品組み立 計画	型事業所の利用	用者はクリー		5業の主コ			
A型事 アイロ B型事 事業記 助成金	所の活動内容 事業所とB型 いンがけを行っ 事業所の利用 計画名 和 金の使途 和	事業所できるでいます。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー	量物のたたニング事業 ニング事業 ニング報 既要を簡	グ事業を定み等の補 を収入拡大 を操機購入 潔に記入)	行っています。As 前助と部品組み立 計画	型事業所の利用では、	目者はクリー	ニング事				
A型事 アイロ B型事 事業記 助成金 事業公	所の活動内容 事業所とB型 いンがけを行っ 事業所の利用 計画名 和 金の使途 和	事業所でごけます。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書の相 を明確にし	生物のたた ニング事業 ーニング乾 既要を簡 た具体的	グ事業を定み等の補 を収入拡大 を操機購入 潔に記入)	行っています。A 前助と部品組み立 計画 資金	型事業所の利用では、	目者はクリー	ニング事				
A型事 アイロ B型事 助成金 事業1 目的と	所の活動内容 事業所とB型 いがけを行っ 事業所の利用 計画名 和 金の使途 和 企画の概要(二手段、期限 ば、以下のよ	事業所で: っています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書の を明確にし うな内容を	型物のたた ニング事業 ーニング戦 既要を簡 た具体的 作成	グ事業を たみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 繋に記入) かな販売計	行っています。A 前助と部品組み立 計画 資金	型事業所の利用では、で作業を行って	日者はクリー	ニング事	(,),	工程であ		
A型事 アイロ B型事 助成金 事業1 目的と 1.現在	所の活動内容 事業所とB型 いがけを行っ 事業所の利用 計画名 和 企の使途 和 企画の概要(ご手段、期限 ば、以下のよってる。	事業所でごれます。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書の相を明確にし うな内容を 事業はどん	ニング事業 ーニング朝 既要を簡 た具体的 作成 な事業か	グ事業を でみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 製に記入) 対な販売計 、何を作っ	行っています。A 動と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、資	型事業所の利用では、 で作業を行って 管金計画等の概 売しているか、・	用者はクリー 「いる。 低略を作成し	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 アイロ B型事 事	所の活動内容 事業所とB型 シがけを行っ 事業所の利用 計画名 れ 金の使途 れ 企画の概要(・手段、期限・ ば、以下のよっ こそも何故その	事業所でごれます。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書の相 を明確にし うな内容を 事業はどん の事業を開	ニング事業 ーニング乾 既要を簡 た具体的 作成 な事業か 始、継続	グ事業を対象 (グ事業を) でみ等の補 (対象) ないのでは、 (対象) ないのでは、 (可を作っているかい)	行っています。As 助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、資 って誰にどれ位販	型事業所の利用 て作業を行って 登金計画等の概 売しているか、・	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 アイロ B型事 助 業 1 例えば 1.現在 そも 2. 今[所の活動内容 事業所とB型 いンがけを行っ 事業所の利用 計画名 素 企画の概要(ご手段、期限 ば、以下のよっ と行なってる。 そも何故その 回の事業計画	事業所でごれます。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書のを を明確にし うな内容を 事業はどん の事業を開 画を進める	ニング事業 ーニング戦 既要を簡う た具体的 作成 な事業か 始、継続 ことにより	グ事業を たみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 な販売計 い、何を作っ しているか	行っています。A 動と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、資 って誰にどれ位販 また、その間	型事業所の利用 て作業を行って 資金計画等の概 売しているか、 別題点と今回の 効果が期待でき	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 アイロ B型事 事業が 事業が 例えば 1.現在 そも 2.今[3.この	所の活動内容 事業所とB型 いンがけを行っ 事業所の利用 計画名 素 企画の概要(ご手段、期限 ば、以下のよっ と行なってる。 そも何故その 回の事業計画	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書のは を明確にし うな内容を 事業はどん の事業はどん の事業と の事を進める の具体的な	は物のたたニング事業ニング事業一ニング 乾既要を簡た具体的作成な事業が始、継続ことにより内容と助	グ事業を でみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 対な販売計 い、何を作っ にているか の、何がどう	行っています。Asi 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、i って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなが 体的な資金使途	型事業所の利用 て作業を行って 資金計画等の概 売しているか、 別題点と今回の 効果が期待でき	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 アイロ B型事 事業が 事業が 例えば 1.現在 そも 2.今[3.この	所の活動内容 事業所とB型 いがけを行っ 事業所の利用 計画名 企画の概要(ご手段、期限 ご、以下のよう ででする。 でも何故その 回の事業計画の時間軸、	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書のは を明確にし うな内容を 事業はどん の事業はどん の事業と の事を進める の具体的な	は物のたたニング事業ニング事業一ニング戦既要を簡た具体的作成な事業が始、継続ことにより内容と助	グ事業を でみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 対な販売計 い、何を作っ にているか の、何がどう	行っています。Asi 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、i って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなが 体的な資金使途	型事業所の利用 て作業を行って 資金計画等の概 売しているか、 別題点と今回の 効果が期待でき	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 アイロ B型事 事 成 業 3 1.現在 そも 2.今[3.この 4.計画	所の活動内容 事業所とB型 いがけを行っ 事業所の利用 計画名 企画の概要(ご手段、期限 ご、以下のよう ででする。 でも何故その 回の事業計画の時間軸、	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 企画書のは を明確にし うな内容を 事業はどん の事業はどん の事業と の事を進める の具体的な	は物のたたニング事業ニング事業一ニング戦既要を簡た具体的作成な事業が始、継続ことにより内容と助	グ事業を でみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 対な販売計 い、何を作っ にているか の、何がどう	行っています。Asi 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、i って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなが 体的な資金使途	型事業所の利用 て作業を行って 資金計画等の概 売しているか、 別題点と今回の 効果が期待でき	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	さ払ってい	工程であ		
A型事 助 事 目 例 えは 右 そ ら に 3 . こ の 4 . 計 に な と	所の活動内容 事業所とB型 いがけを行っ 事業所の利用 計画名 企画の概要(ご手段、期限 ご、以下のよう ででする。 でも何故その 回の事業計画の時間軸、	事業所でおます。日者は洗濯 私物クリーニ 私物用クリー 書の料を明確にしる 事業を がる り 事を 進める り 具体 にし し し し し し し し し し し し し し し し し し し	は物のたたニング事業ニング事業一ニング管た具体的た事業か始、継続ことにより内時までに	グ事業を でみ等の補 を収入拡大 を燥機購入 対な販売計 い、何を作っ にているか の、何がどう	行っています。Asi 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、i って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなが 体的な資金使途	型事業所の利用では で作業を行って で作業を行って ででいるか、・ 関点と今回の は別果が期待でき	用者はクリー いる。 との結果幾年 事業計画作	ニング事	が。 支払ってい 経緯	工程であ		乾燥 -
A型事 助 事 目 例 1.現 そ ら 1 3. こ 4. 計 など 事業	所の活動内容 事業所とB型 いかけを行っ 事業所の利用 計画名 をの使途 関連 では、以下のよってる。そも何故その 回の事業計画の 画のの事業計画の 画のの事業計画の	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物 囲 確にし を明確にし き 業業を める の 具体 には の ない 日本 は が の 日本 に い 内容	は物のたたニング事業ニング事業一ニング管た具体的た事業か始、継続ことにより内時までに	グ事業を を	行っています。Asi 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、資 って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなな 体的な資金使途の	型事業所の利用では で作業を行って で作業を行って ででいるか、・ 関点と今回の は別果が期待でき	田者はクリーでいる。 近いる。 近いる。 その結果幾い 事業計画作るのか	こング事でください。	文払ってい 経緯 資金	工程であ	る洗濯・1	万円
A型事 助 事 目 例 1.現 そ 今 1 3. こ 4. 計 な 3 事業の資	所の活動内容 事業所とB型 いかけを行っ 事業所の利用 計画名 をの使途 関い に手段、財限 ば、以下のよってる。 でである。そも何故その 回の事業計画の する。これである。 支出の	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物 囲 確にし を明確にし き 業業を める の 具体 には の ない 日本 は が の 日本 に い 内容	は物のたたニング事業ニング事業一ニング管た具体的た事業か始、継続ことにより内時までに	グ事業を が本 を収入拡大 を燥機購入 な販売計 い、何を作っ いでいるか の、何がどう の成金の具 (万円)	行っています。A 引助と部品組み立計画 資金 画、製造計画、資 って誰にどれ位販 また、その間 なってどのようなな 体的な資金使途の るのか	型事業所の利用では で作業を行って で作業を行って ででいるか、・ 関点と今回の は別果が期待でき	田者はクリーでいる。 近いる。 近いる。 その結果幾い 事業計画作るのか	ニング事 でください の お料を 成までの 1.自己 2.公的	文払ってい 経緯 資金	こ程であ	る洗濯・1	万円
A型 7 P B 事 助 事 目 例 1. そ 今 1 の 3. こ 計 な 事業の資金	所の活動内容 事業所の 利用 計画の 使途 を	事業所で: のています。 日者は洗濯 私物クリーニ 私物 囲 確にし を明確にし き 業業を める の 具体 には の ない 日本 は が の 日本 に い 内容	は物のたたニング事業ニング事業一ニング管た具体的た事業か始、継続ことにより内時までに	グ事業を が本 を収入拡大 を燥機購入 な販売計 い、何を作っ いでいるか の、何がどう の成金の具 (万円)	行っています。A 前助と部品組み立 計画 資金 画、製造計画、 って誰にどれ位販 また、その間 かなってどのようなな 体的な資金使途に るのか 支出の内容 5	型事業所の利用では で作業を行って で作業を行って ででいるか、・ 関点と今回の は別果が期待でき	田者はクリーでいる。 近いる。 近いる。 その結果幾い 事業計画作るのか	ニング事 でください の お料を 成までの 1.自己 2.公的 3.借入	文払ってい 経緯 資金 資金	こ程であ	る洗濯・1	

3. 障がい者福祉助成金 申請書 (記入例)

1日

※別紙への記載は不可。この用紙の中にすべて記入してください。

受付番号 3-

平成 26年 11月

	法人名	ふりがな NPOほうじんやまとふくしかい NPO法人ヤマト福祉協会					代表者名 パラス		i	な りじちょ ローボ E			ĽП
(建	営母体名)	ふりがた								世事長 な ぎょうむ	田中	一郎	印
	申請する 本・事業所	ふりがな NPOほうじんやまとふくしかい NPO法人ヤマト福祉協会					情団体の 各責任者		マネジャ		木 二郎		
		₹104-		電話				03 (3542		携帯電	<u> </u>	1111-1111	ьh
	請団体の 所在地		東京	都道 府県		央区銀座				ヤマト金			î Î
	開設年月	昭和平成		15年		4月		開設 年月	昭和平成		15	年	4月
	職員数	常勤職	——— 員	5 名 非	 :常勤職員	11 名	運営	総利用者		录者数)		1	650 名
申	利用者数(图	┗ ━ 養録者数〕)		1650) 名	母体	総職員数	大 常勤	職員	5名 扌	上常勤	11 名
請団	利用者の主な	な種別	①知I	的障がい	②精神	申障がい	全体	運営する	事業所数	数			0 ヶ所
体	③身体障	かいっ	 ④障か	いの混合	多その他	1 ()	: の 概	正味財產	Ĕ			340,00	00 千円
事業	年間総収	入額	福祉サ報酬に	ービス等の こよる収入	事業収力	による 総額	要	年間総	収入額	福祉サー報酬に	ービス等の よる収入	事業に 収入約	よる ※額
業所の	150,00	0千円		0千円		0 千円		150,0	000 千円		0千円		0千円
概要	主な事業の概	 死要			1	1		T		,		1	
$ \hat{\ } $				ز	インとなる	る事業・平時	寺のシ	舌動などな	を記入				
	する項目1つを		_		TT 11-	dr. III	=r 4\	vs ⊐mi	- 4-	TITAL	18 ····		
助成	対象事業	・会静	長 (・	講演会	・研修	・出版	・啓角	き ・調	金・	研究	・スポーツ	・文化	
出出	た爻は十2亩	些夕 (n)	'l 11	~い (人夕 私)									
助成	を希望する事	業名(タイ	(トル・イ	ベント名称)	第××[回×××力	大会	:「全	国の	集い」			
	を希望する事 事業の企画内			ベント名称)	第××[回×××ナ	大会	全	国の	集い」		74,2	
			ジュール			ロ×××ナ なにを・どう							
			ジュール	つ・どこで・	だれが・		うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
			ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	さっきりと	:明記し			
申請		容・スケ	ジュール	つ・どこで・	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	いきりと	:明記し			.5 万円
申請	事業の企画内	J容・スケ	ジュール	ま業を行う!	だれが・	なにを・どう	うする	らのかをは	(つきりと)・体的に	記入			.5 万円 万円
申請	事業の企画内	J容・スケーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	ジュール	○・どこで・事業を行う事○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<td>だれが・ 事で、どの 支 5 5</td><td>なにを・どう</td><td>うする</td><td>らのかをは</td><td>(つきりと)・体的に</td><td>:明記し記入</td><td>Ī</td><td></td><td></td>	だれが・ 事で、どの 支 5 5	なにを・どう	うする	らのかをは	(つきりと)・体的に	:明記し記入	Ī		
	事業の企画内 支出の 1 資料費	容・スケーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	ジュール	D・どこで・ 事業を行う [‡] ご額 (万円)	だれが・ 事で、どの 支 5 5 0 6	なにを・どう	うする	らのかをは	(つきりと)・体的に	:明記し 記入 1.自己資金 2.公的資金	る資金	4	万円

1. ジャンプアップ助成金 申請書

※)財団記入 受付番号 1 -

申請する団体・	中茶贮缸田	(心画車項をする	ベブ=ココ	の事)
中間りの団体・	事某川恢安	(小安事坦を 9~	ヽ(記入	ひまり

平成 年 月 日

	## W. 171 / I.	ふりがた	Ì		,			役職・ふ	りがな			
, (運営母体 (法人名)					代表有	当名					印
	- -	ふりがた	 					役職・ふ	らりがな			
団化	申請する 体・事業所					責任者	省名					印
		郵便番	号 -		ふりがな							
申請	請先所在地		 1 1	都道 府県								
f	電話番号							役職名・	ふりがた	2		
	FAX					連絡担論	当者名					印
	ールアドレス	#77 . £11										
ŀ	開設年月	昭和 平成		年	月	総職員	数常	常勤職員		名	非常勤職員	名
	業形態と	①継糸	読A型 名	1 2)継続B型	名	③福祉	止工場	名	④生活	5介護支援 名	ı
村	用者数	⑤地坑	或活動支援	名	⑥その他 ()	名	合計人数	
利	用者種別 ①知	知的 ②	精神 ③身体	④混合	⑤その他	福祉サー の収入	ビス等		千円	事業に。 収入総額	よる 額	千円
	事業形態		 a年間	月給料総支	え給額	⑥施設 5	E 員数	ⓒ年間延	べ人数	ⓑ×12	③1人当り月額平均給料	a)÷c
			,									
事業	所の活動内容	-										
事業	計画名											
助成	金の使途											
事業	企画の概要(企画書の	の概要を簡潔に	記入)								
串	支出の	 内容 	金額(万日	円)	支出の内容	卒	金額	(万円)	1.自己	資金		万円
事業	1			5)				2.公的	資金		万円
の資	2			6	·				3.借入	による資金	金	万円
資 金 計	3			7	,				4.希望	する助成	金額	万円
画	4			*	※事業費総額((1~7)		万円	※資金	計 (1~	4)	万円

2.ステップアップ助成金申請書

受付番号 2 -

平成	年	月	日

	vat 3½ 151 / L	ふりがな	\$					役職・ふ	いりがな			
(運営母体 (法人名)					代表者	音名				,	印
	中主ナフ	ふりがた	<u></u>					役職・ふ	らりがな			
団化	申請する 体・事業所					責任者	著名					印
		郵便番	号 -		ふりがな							
申記	請先所在地		 	都道 府県	••••				•••	•		
1	電話番号							役職名・	ふりがた	<u> </u>		
	FAX					連絡担当	当者名					印
メー	ールアドレス	#71.TD										FI
ŀ	開設年月	昭和 平成		年	月	総職員	数常	常勤職員		名	非常勤職員	名
	業形態と	①継約	続A型 名	. 2)継続B型	名	③福祉	止工場	名	④生活	5介護支援 名	i
村]用者数	⑤地#	域活動支援	名	⑥その他 ()	名	合計人数	名
利	用者種別 ①知	知的 ②	精神 ③身体	④混合	⑤その他	福祉サー の収入	ビス等		手円	事業に。 収入総額	よる 額	千円
	事業形態		 a年間	月給料総支	え給額	⑥施設定	と員数	ⓒ年間延	べ人数	ⓑ×12	@1人当的月額平均給料	(a)÷(c)
事業	所の活動内容	-										
事業	計画名											
	金の使途											
事業	企画の概要 (企画書の	の概要を簡潔に	記入)								
重	支出の	内容	金額(万日	円)	支出の内容	学	金額	(万円)	1.自己	資金		万円
事業の	1			5)				2.公的	資金		万円
の資	2			6					3.借入	、による資金	金	万円
資 金 計	3			7	,				4.希望	する助成	金額	万円
画	4			*	※事業費総額((1~7)		万円	※資金	注計 (1~4	4)	万円

平成

3. 障がい者福祉助成金申請書

※別紙への記載は不可。この用紙の中にすべて記入してください。

· / //J	`
受付番号	3 –

日

切

年

		> > > > > > > > > > > > > > > > > > > >		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			> > >	2.1			
	去人名 宫母体名)	ふりがな			代	表者名	ふりか			印	
	i請する ・事業所	ふりがな				耐体の 責任者	ふりか	な		印	
中国	請団体の	₹	電話	() F	AX	() 携帯電話				
	所在地		都道 府県								
	開設年月	昭和平成	年	月		開設年月	昭和平成		年	· 月	
<u> </u>	職員数	常勤職員		常勤職員 名	運営母	総利用者		録者数)		名	
申	利用者数(图			名	母体	総職員数	常勤	力職員	名 非	常勤 名	
請団	 利用者の主な	な種別	①知的障がい	②精神障がい	全 体	運営する	事業所	数		ケ所	
体・	③身体障/	936 y	④障がいの混合	⑤その他()	作の概	正味財産	<u> </u>			千円	
事業所	年間総収	入額	福祉サービス等の 報酬による収入	事業による 収入総額	要	年間総	収入額	福祉サービ報酬による	ス等の	事業による 収入総額	
所の		千円	千円	千円			千		千円	千円	
要 I	主な事業の# 										
			で囲んでください。	TT 165 11 11年	司を ダ	} ∃iai	*	TII o'te ~	1.12 W		
	対象事業 	・会議	講演会ル・イベント名称)	研修・出版・	・啓発	・調	<u> </u>	・研究・ス	ベポーツ 	・文化	
助成を	(布至りる事)	来石 (タイ)	ル・イベンド石が)								
申請事	事業の企画内	容・スケジ	シュール								
	支出の)内容	金額(万円)	支出の内容	T	金額(万円	q) I				
事業	1			5				2.公的資金		万円	
事業の資金計画	2			6				3.借入による資	金	万円	
金計画	3			7				4.希望する助用	成金額	万円	
Ш	4			※事業費総額 (1~7)			万円	※資金計 (1~	~4)	万円	

障がい者給料増額支援助成金 添付資料 No.1 事業所名:

項	目	25年度実績	26年度計画	27年度計画	28年度計画
	A 型				
平	B 型				
平均給料月額					
料					
額	その他				
	全 体				
	A 型				
定	B 型				
員					
数	その他				
	合 計				
	A 型				
% △	B 型				
料					
給料支払額					
額	その他				
	合 計				
	A 型				
±	B 型				
売					
上					
高	その他				
	合 計				
	A 型				
4 ₩	B 型				
経					
費	その他				
	合 計				
	A 型				
絵	B型				
給料支払原資					
支 払					
原	マの44				
貝	その他 合 計				
		I	I	1	I

- ※この報告用紙No.1はNo.2の数字から該当箇所に転記してください。
- ※経費は添付資料No.2の経費+原価の合計した数字です。
- ※計画は提出時点での計画を記入してください。
- ※実績は別途提出の収支実績表の数字と合わせてください。
- ※人数は各期末(3月)の定員数を記入してください。
- ※経費は利用者給料以外の経費を記入してください。
- ※利用者給料支給額は年間合計金額を記入してください。
- ※給料支払原資>利用者給料支給額となるはずです。
- ※事業会計(授産会計)のみの数字で記載してください。 (施設会計と一緒にしないでください)

り取

障がい者給料増額支援助成金 添付資料 No.2

事業所名:

事業計画名: 概要

		科目(項目)	25年度実績	26年度計画	27年度計画	28年度計画
1						
2						
3						
4						
5 (1 ~4計)		収入合計				
6		材料費				
7	原	商品仕入れ				
8	価	立替送料				
9 (6 ~8計)		原価合計				
10 (5-9)	売上	-総利益(粗利益)				
11		地代・賃料				
12		消耗品費				
13		燃料費				
14		器具什器費				
15	経	通信運搬費				
16	費	図書印刷費				
17		水道光熱費				
18		雑費				
19		その他				
20 (11 ~19計)		経費合計				
21 (10-20)		給料支払原資				
22	利	用者給料支給額				
23		定員数				
24 (22÷23) ÷12	一 人	、当たり給料(月額)				

- ※ 5 収入は1~4部門別売上の合計です。
- ※ 9 原価は6~8の合計です。不足の場合は行を増やしてください。
- ※10 売上総利益(粗利)は5収入-9原価です。
- ※20 人件費以外の経費合計です。不足の場合は行を増やしてください。
- ※21 給料支払原資は10売上総利益-20経費計です。
- ※22 利用者給料支給額は1年間の給料支給合計額です。
- ※22 利用者給料支給額は21給料支払原資以下の数字になるはずです。
- ※23 人数は期末在籍人数です。(支給累計人数ではありません)
- ※24 一人当たり給料(月額)は22給料支給額÷23期末人数÷12月です。 (便宜上の一人当たり給料月額平均を出すため、累計人数は使いません)

切 り

り

障がい者給料増額支援助成金 添付資料 No.1 記入例

事業所名: ヤマト福祉作業所

項		25年度実績	26年度計画	27年度計画	 28年度計画
	A 型	=======================================		12414	
平	B型	15,600	16,111	23,611	30,556
均		10,000	10,111	20,011	
料					
平均給料月額	その他				
, na	全体	15,600	16,111	23,611	30,556
	A 型	10,000	10,111	20,011	00,000
	B型	30	30	30	30
定		00	00	00	
員					
数	その他				
	合 計	30	30	30	30
	A 型	30	30	30	
	B型	5,616,000	5,800,000	8,500,000	11,000,000
A 料料	<u> </u>	3,010,000	3,000,000	0,000,000	11,000,000
給料支払額					
額	その他				
	合 計	5,616,000	5,800,000	8,500,000	11,000,000
	A 型	0,010,000	0,000,000	0,000,000	11,000,000
<u> </u>	B型	12,900,000	13,545,000	19,317,500	23,000,000
売		12,000,000	10,010,000	10,011,000	20,000,000
上					
高	その他				
	合 計	12,900,000	13,545,000	19,317,500	23,000,000
	A 型	7, 11, 11	2,1 2,1 1	- , ,	.,,
経	B 型	6,740,000	7,470,000	10,120,000	11,820,000
** 		, ,	, ,	, ,	, ,
費	その他				
	合 計	6,740,000	7,470,000	10,120,000	11,820,000
	A 型	0	0	0	0
給	B 型	6,160,000	6,075,000	9,197,500	11,180,000
給料支払原資		2,22,323	2,212,220	-,,	,,
並					
原 資	その他	0	0	0	0
^	合 計	6,160,000	6,075,000	9,197,500	11,180,000
	н н	3,100,000	0,0.0,000	0,101,000	11,100,000

- ※この報告用紙No.1はNo.2の数字から該当箇所に転記してください。
- ※経費は添付資料No.2の経費+原価の合計した数字です。
- ※計画は提出時点での計画を記入してください。
- ※実績は別途提出の収支実績表の数字と合わせてください。
- ※人数は各期末(3月)の定員数を記入してください。
- ※経費は利用者給料以外の経費を記入してください。
- ※利用者給料支給額は年間合計金額を記入してください。
- ※給料支払原資>利用者給料支給額となるはずです。
- ※事業会計(授産会計)のみの数字で記載してください。 (施設会計と一緒にしないでください)

障がい者給料増額支援助成金 添付資料No.2 記入例

事業所名: ヤマト福祉作業所

事業計画名: 概要

私物クリーニング事業収入拡大計画(B型)

	科目(項目)		25年度実績	26年度計画	27年度計画	28年度計画
1	クリーニング下請け		12,000,000	12,645,000	12,800,000	13,000,000
2	下請作業		900,000	900,000	1,000,000	1,000,000
3	私物クリーニング				5,517,500	9,000,000
4						
5 (1 ~4計)	収入合計		12,900,000	13,545,000	19,317,500	23,000,000
6	原価	材料費	3,600,000	4,100,000	6,200,000	7,400,000
7		商品仕入れ				
8		立替送料				
9 (6 ~8計)		原価合計	3,600,000	4,100,000	6,200,000	7,400,000
10 (5-9)	売上総利益(粗利益)		9,300,000	9,445,000	13,117,500	15,600,000
11		地代・賃料	120,000	120,000	120,000	120,000
12		消耗品費	600,000	600,000	800,000	900,000
13		燃料費	720,000	800,000	900,000	1,000,000
14		器具什器費				
15	経	通信運搬費	360,000	400,000	450,000	500,000
16	費	図書印刷費				
17		水道光熱費	600,000	650,000	700,000	800,000
18		雑費	500,000	500,000	600,000	700,000
19		その他	240,000	300,000	350,000	400,000
20 (11~19計)		経費合計	3,140,000	3,370,000	3,920,000	4,420,000
21 (10-20)	給料支払原資		6,160,000	6,075,000	9,197,500	11,180,000
22	22 利用者給料支給額		5,616,000	5,800,000	8,500,000	11,000,000
23	定員数		30	30	30	30
24 (22÷23) ÷12	一人当たり給料(月額)		15,600	16,111	23,611	30,556

- ※ 5 収入は1~4部門別売上の合計です。
- ※ 9 原価は6~8の合計です。不足の場合は行を増やしてください。
- ※10 売上総利益(粗利)は5収入-9原価です。
- ※20 人件費以外の経費合計です。不足の場合は行を増やしてください。
- ※21 給料支払原資は10売上総利益-20経費計です。
- ※22 利用者給料支給額は1年間の給料支給合計額です。
- ※22 利用者給料支給額は21給料支払原資以下の数字になるはずです。
- ※23 人数は期末在籍人数です。(支給累計人数ではありません)
- ※24 一人当たり給料(月額)は22給料支給額÷23期末人数÷12月です。 (便宜上の一人当たり給料月額平均を出すため、累計人数は使いません)